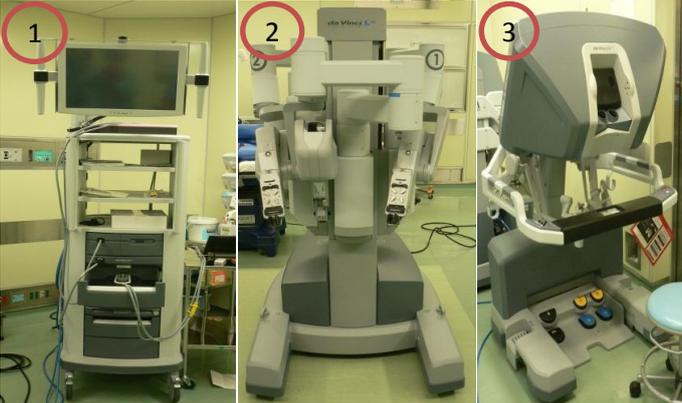
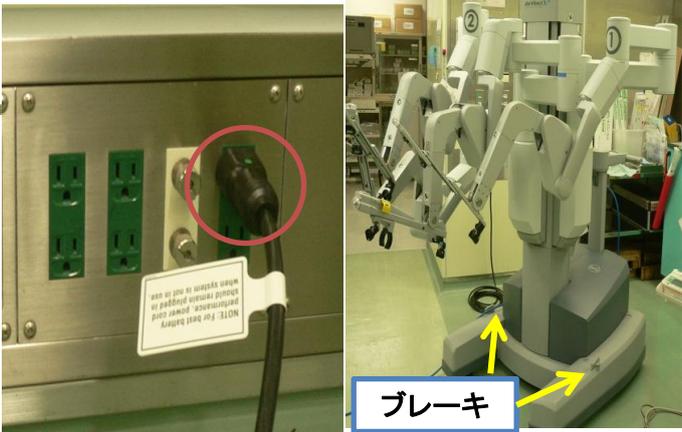
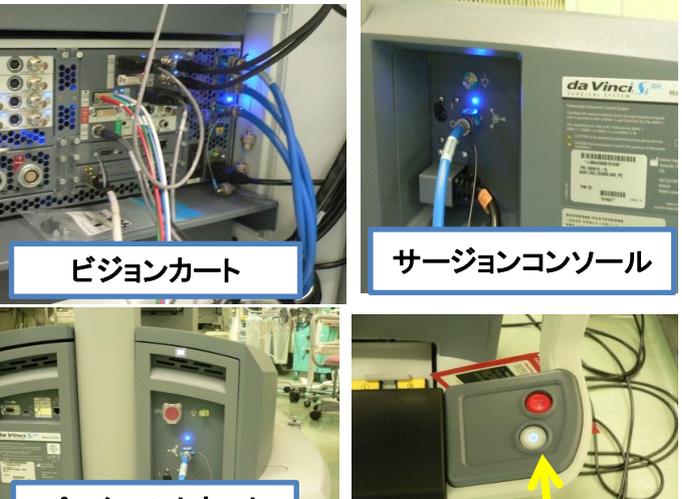
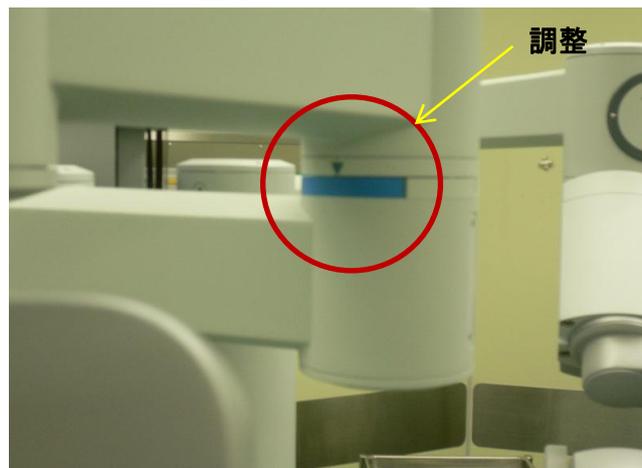


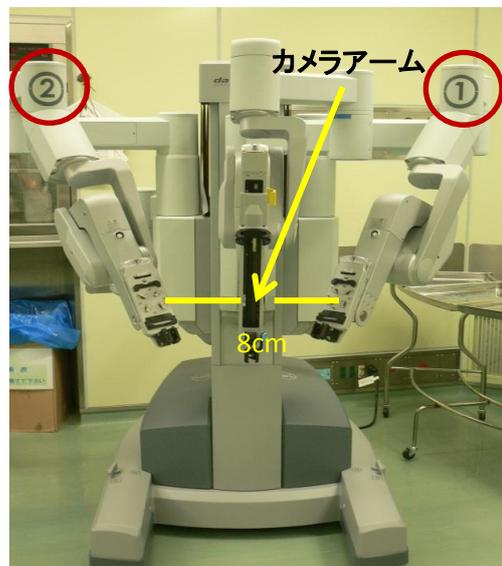
# ダビンチ操作マニュアル

使用手順	Image
<p>① ビジョンカート</p> <p>② ペーシエントカート（電源は常に入れて置く。）</p> <p>③ サージョンコンソール</p>	
<p>各コンソールの電源を壁のコンセントにしっかり差し込む。</p> <p><b>延長コードは使用しない。</b></p> <p>ペーシエントカートの電源を入れクラッチボタンを押してアームを引き出し幅を広げて伸ばした状態にする。このあと一度電源を切る。カートの両側のブレーキをかける。N-ニュートラル、D-ドライブのことでかける場合はDに回す。</p>	
<p>ビジョンカートから出ている青いコード(光ファイバーケーブル)を各コンポーネントの背面にしっかりと接続する。</p> <p><b>* 光ファイバーケーブルは伸ばした状態で折り曲げないように、また各機器の下をケーブルが通らないように注意し、足で踏まないようにする。</b></p>	
<p>接続が完了したらコンポーネントどれかの電源を入れる。これにより全てのコンポーネントに電源が入り自己診断システムが作動し待機状態になる。</p>	

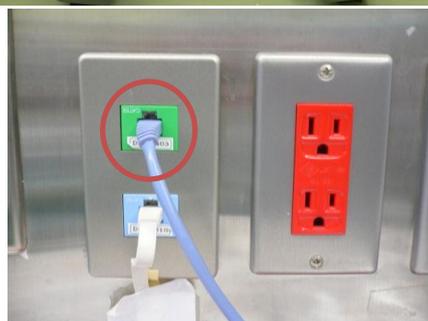
ペーシェントアーム①、②、③、カメラアームを伸ばし幅を広げてドレーピングの準備を始める。手洗い看護師と外周リ看護師とで協力しながら作業を行う。カメラヘッドのドレーピングも行ふ。



カメラアームは正面から見て90°になるようにし、アーム右側第一関節の矢印を青色の範囲に合わせ、各アームの数字が正面から見えるようにし、アームの高さを合わせカメラと2本アームの幅を8cm位にする。



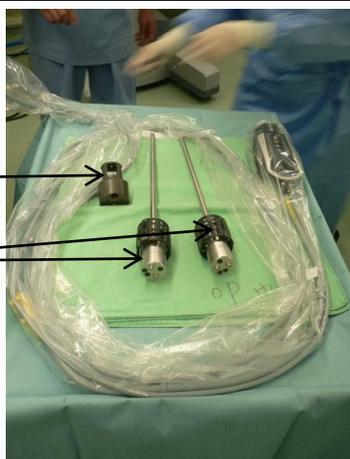
ビジョンカートに接続されているLANケーブルを入り口左側の壁に接続する。



エンドスコープ(12mm0°、12mm30°)のホワイトバランスと3Dアライメントの調整を清潔野看護師が行う。

3Dアライメント調整器

スコープ2本



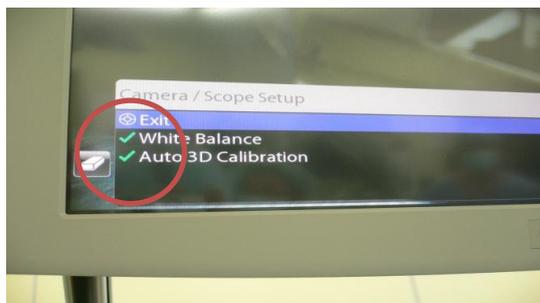
カメラヘッド



カメラヘッドの光源ボタンを押してライトを点灯させ、白い紙(ガーゼでは行わない)をスコープの前に当ててホワイトバランスを撮る。このあと3Dアライメントの調整器にスコープを入れてキャリブレーションを行う。



ビジョンカートのモニターに右写真にあるように✓マークが付くと準備完了になる。



アームにドレープがかかり全てのアーム(4本)を上げた状態でロールインまで待機となる。

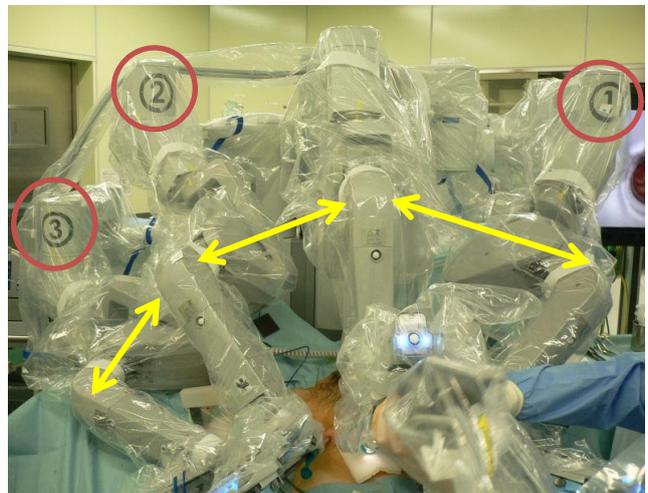


患者にポートが挿入され体位が固定されたらDrからロールインの指示が出るので慎重にゆっくりとペイシェントカートを移動させる。左右、前後の指示が出されるのでそれに従う。

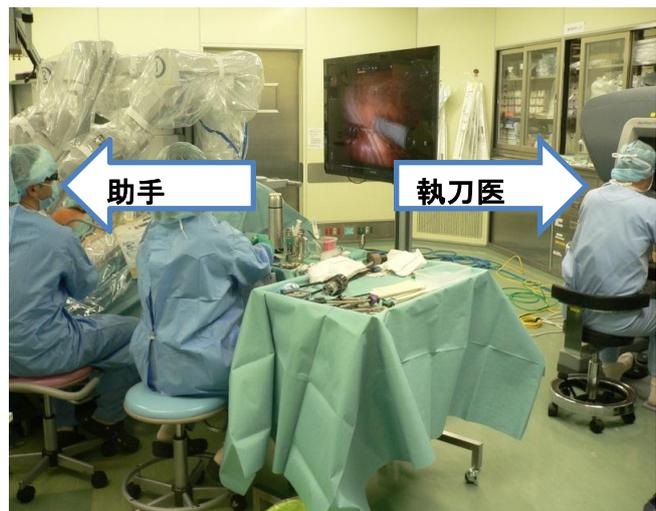


ロールイン終了後Drがアームポジションを調整する。

①、②、③、が正面から見てまっすぐになるように、また各アームの幅も均等になるように麻酔器側からみて助言をする。



da vinci手術の開始となる。



術中CEの業務  
①トラブル対処  
緊急コールセンターの番号はビジョンカート側面に貼ってある。

②気腹圧の調節(Drより指示あり)

③気腹残量の確認(大ボンベ容量約3000ml)



緊急連絡先



圧調節

気腹使用量

④ファイバーケーブルの保護



⑤映像記録装置の画像確認



確認

⑥電気メス設定出力の変更



変更ボタン

da vinci コンソールの手術が終了間際になるとDrよりロールアウトの指示が出る。

周囲に注意しながらゆっくりと下がる。



ロールアウト後のアームの状態を示す。



各アームのクラッチボタンを押し、伸ばしてドレープを外す。



インストゥルメントの使用回数を記録用紙に記載する。

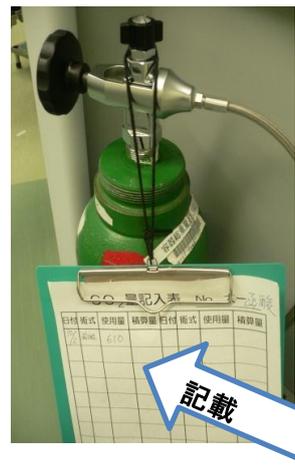
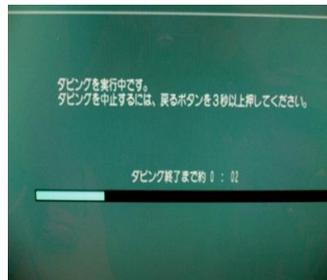
時間 23 分 ( 8 時 31 分 ~ 8 時 54 分 )

モノポーラカーブドシザーズ	Lot, No	残回数
メリーランドバイポーラ	Lot, No	残回数
ProGrasp フォーセプス	Lot, No	残回数
ラージニードルドライバ	Lot, No	残回数
ラージニードルドライバ	Lot, No	残回数
	Lot, No	残回数
	Lot, No	残回数

有 ・ 無

時間 分 ( 時 分 ~ 時 分 )

映像記録装置を停止にしてファイナライズを実施する。



気腹量を記入表に記載する。

各コード及び使用機器の清拭をする。



使用後点検表の記載をする。

使用後点検記録表		医療機器安全管理責任者	医療機器安全管理担当者				
da vinci Si ビジョンカート		機器番号 davinci	20 年 月				
設置場所	医療機器安全管理責任者: 雲母 公貴	製品名:	da vinci Si				
手術室	医療機器安全管理担当者: 江口 洋幸	メーカー:	intuitive surgical				
	院内医療機器分類: 手術室関連医療機器	型式:	VS3000				
ID:	クラス分類: 特後・高度管理医療機器	製品番号:	314927				
月 日	外装、電源コードに汚染、破損はないか?	ファイバーケーブルの汚れ、破損はないか?	インストゥルメントの使用回数は記載したか? 各インストゥルメントは正しい順番に記録したか?	器具カートに汚れはないか? カートに汚れはないか? 使用時間は記録したか?	消毒スプレーは適切に使用したか? 器具の汚れは拭き取ったか?	医療機器の汚れはないか? 器具の汚れは拭き取ったか?	サイン

使用后点検表の記載が終了したら専用保管庫へ



サージョンコンソールから先に収納する。



収納したda vinci si



ペーシェントカートは充電しておく。

